

2022年

組織強化・拡大と 労働条件改善に 全力をあげよう！

年頭にあたり、地方本部を代表しご挨拶を申し上げます。

世界的規模で拡散する新型コロナウイルス感染症の猛威は、社会経済活動を直撃し、解雇・雇止め、賃金切り下げをはじめ労働条件の悪化、雇用不安などが深刻化する中、貧困と格差はさらに拡大しました。また、感染症対策に対する政府の無為無策により、医療提供体制が追いつかず、感染・発症しても自宅療養を強いられ、治療も受けられずに大切な命が奪われるという悲惨な医療崩壊が現実のものとなるなど、国民生活を激変させた一年でした。

ワクチン接種の普及などにより、感染者数は減少し緊急事態宣言は解除されたものの、世界各国で新たな変異株・オミクロン株の出現や感染再拡大などによりロックダウン・行動制限などが報告され、日本においても第6波の感染症拡大が懸念される中で、医療・介護・福祉の整備・拡充が急務になっています。同時に、個人事業主や中小・零細企業への緊急支援対策、働く者の雇用確保と賃金底上げ、長時間労働の是正などの待遇改善は必須の課題であるだけに、さらなる実効性のある明確なコロナ対策や法整備を国・自治体に早急に求めていかなければなりません。

最重要課題は 組織の強化・拡大

今日まで、全ての闘いを組織強化・拡大に集約することを全機関で再確認し、粘り強く拡大運動を展開してきました。その到達点としてJR東日本・JR貨物

組合員・家族の皆さん 新年 明けましておめでとうございます

コロナ禍という厳しい現状の中での取り組みに対し、心より感謝を申し上げます。今職場に渦巻く不平・不満・矛盾などの多くの声や気持ちをしっかりとつかみ、きめ細やかな世話役活動をはじめ職場環境・労働条件改善に向けた国労組合員の真摯な取り組みが確実に成果として結びついたことは明白です。

現在もJR東日本会社内において社友会の組織化が進められる状況の中で、労組未加入者対策をさらに強化し、労働組合の存在意義を広く訴えることに最大限集中していくことが必要不可欠です。

また、組織拡大の条件は紛れもなく職場にあるだけに、思いを共有し、仲間に加わり、労働組合に結集することが労働条件の切り下げに対する歯止めとなっていることをアピールし、国労加入へと繋げていかなければなりません。国労労働組合を担う次世代へ、運動・組織・財政を着実に継承・発展させるためにも組織強化・拡大運動のより一層の強化を図り、精力的に青年・女性層との連携を深めていくことが切に求められています。

この一年間、各級機関が一丸となり全ての労働者の組織化に向け、共に奮闘することを全組合員に強く訴えます。

安全安定輸送の確立と 労働条件の確立を

今もなおJR各社では、大幅な要員削減や業務委託などにより、重大なインシ

国労加入を 大胆に訴えよう

デントやトラブルの多発が後を絶たず、労働条件の劣悪化や労働災害の発生など、鉄道事業の最大の使命である安全・安定輸送を脅かす事態に直面しています。

JR東日本会社は、2020年度決算において、単体・連結とも会社発足以来、初めての赤字決算の中で、企業存続の危機感を煽り、「変革2027」の早期実現の名のもとにコスト削減をはじめ、柔軟な働き方改革など業務の多様化が推進され、すべての職場労働条件がさらに見直されようとしています。

JR貨物会社においても、徹底した効率化施策と社員犠牲の賃金抑制を押し進め、JRバス会社では、長時間拘束や不規則勤務などが続き、健康破壊が蔓延化しています。

鉄道輸送業務に携わる労働組合として「安全の確立」は何よりも優先すべき課題であるだけに、JRの社会的責任の履行やコンプライアンス遵守と合わせ、経営に対する適切なチェック体制・提言活動を強め、安全最優先の企業風土の定着を求めていくことが極めて重要になっています。

すべての働く者が、安全で安心して働き続けられる職場環境・労働条件を早急に築くためにも、「安全・仕事総点検運動」を軸に抜本的な安全・事故防止対策と着実に技術継承ができる適正要員の配置に向け全力を挙げていきます。

岸田政権に危機感 平和と民主主義の闘いを

昨年、急激な内閣支持率低下を受け菅首相が突然退任し、岸田政権が発足しました。安倍傀儡政権とも言えるべき自民党役員人事・閣僚配置を行うなど、今後も国民不在の国政の私物化の腐敗政治が繰り返されることは明らかです。

第49回衆議院議員総選挙において、自民党は絶対安定多数を単独で確保し、公明・維新を含めると改憲勢力が3分の2を超える議席を獲得するという情勢を作り出しました。

11月12月 内外の動き

11月3日

平和と生命と人権を！11・3憲法大行動 日本国憲法が公布されてから75年となる日

「戦争させない・9条壊すな！」

総がかり行動実行委員会」が主催する

安倍9条改憲NO全国市民アクション行動

11月7日

第7回女性部中央委員会

11月11日

JR東日本年末手当

発足以来最低の20ヶ月で妥結

鉄道退職者全東京地連総会

11月16日

JR東日本は、2022年春から、

山形新幹線の自由席廃止を発表

11月17日

JR東日本は、上越新幹線を使い、新幹線

国内初の自動運転の実証実験を行う。

11月18日

JESS年末手当の回答

12月2日235ヶ月で回答

11月19日

JR貨物が年末手当の回答

12月9日167ヶ月で回答

改憲賛成反対！

辺野古基地建設反対！

敵基地攻撃能力保有反対！

11・19国会議員会館前行動

11月26日

JR東日本は11都県59駅で視覚障害者に

ホーム・階段を案内する音響装置で不適

切な向きに設置していたことを発表。

11月28日

全労協定期全国大会

東京交運労協定期大会

12月7日

JR東日本は、2025年・30年ころ

首都圏でのワマン運転を目指すとの発表

12月17日

JR東日本は、2022年3月12日

ダイヤ改正実施を発表

※地本事務所の年末年始の営業について※

12月28日

仕事納め

